

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和6年 2月 29日

配布数 6

回収数 6

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール吹田けんこ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	割合（％）				工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
						はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答		
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・内容によっては相談室も利用している。	
	2 職員の配置数は適切であるか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	・現状スクールの配置としては、OT等の専門職員はいませんが、他スクールとのつながりが安心です。	職員の得意を發揮できる環境構築を目指すことで、それぞれの負担を軽減できればと考えている。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
業務 改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	1	83.3%	0.0%	0.0%	16.7%		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・他店舗への見学や近隣保育に行っている。 ・研修機会をたくさん作ってください、日々の勉強に取り組み体制がある。	
適切 な支 援の 提 供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	1	0	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%		
	11 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		
	12 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・職員で子ども一人ひとりの姿を話し合う時間をとって、支援に繋げることが出来ている。 ・毎回メンバーで話をして作成することで、一貫した計画を立てることができた。 ・セッション終了後、全員でカンファレンスを行い、次回の内容まで全員で考えるようにしている。	
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	15 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	16 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	17 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・子ども一人ひとりのできたことや、これからの課題、保護者の様子をしっかりと話し合えている。	
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	18 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・声に出して共有することでその日、その瞬間に交流出来、深めることができた。	
	19 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	これまででは、人員体制の問題もあり、児発管が参加していたが、人員体制の状況に合わせて指導員の参加も検討していきたい。	
	21 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	22 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
23 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		入学時に希望者のみ実施している。	
24 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	1	0	66.7%	16.7%	16.7%	0.0%		今年度は人員体制の問題もあり、外部研修の参加が難しかった。 今後は状況に応じて積極的に検討していきたいと思う。	
25 (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	2	4	0	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%		地域での実施がなかったため、参加していないが、今後実施があれば参加したい。	

保護者への説明責任等	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	28	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	保護者説明後の職員共有をより丁寧に行うことで、保護者の反応までを共通認識を持てるよう努める
	29	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・保護者様のおかれた状況によって、利用者様にスクール長との面談を提案している。 ・日々の保護者様のご様子を伺いながら、適切なアドバイスを行なっている。
	30	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・コドモンを利用してイベントの案内を行なっている。
	32	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
非常時等の対応	33	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	34	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・全保護者様に向けて訓練を実施した。
	35	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	36	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	毎回の振り返り時に共有はしているが、視点が弱くなっているようにも感じる為、改めて視点強化をしていく。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	